

 **TOA DKK** (東証1部 : 6848)

2017年度 (2018年3月期) 決算補足説明資料

東亜ディーケーケー株式会社

2018年5月

■ 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも過去最高

☞ 売上高は国内・海外ともに好調に推移し増収

☞ 利益は売上高の増加とコスト削減等による効果で原価率が低減し増益

■ 単月黒字化 **103か月** 連続記録達成更新中（2009年9月から8年7か月）

（単位:百万円）

	2016年度 実績	2017年度 実績	前期比増減	
			金額	率
売上高	14,445	15,605	1,159	+8.0%
営業利益 売上高比	1,365 9.5%	1,704 10.9%	339	+24.9%
経常利益 売上高比	1,426 9.9%	1,765 11.3%	338	+23.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,226	1,230	3	+0.3%

特別利益（不動産売却益）338百万円

計測機器事業（増収・増益）

売上高15,341百万円（7.8%増）、セグメント利益2,331百万円（11.3%増）

- 国内の売上高は計測機器市場が回復基調、医療機器市場においては拡大傾向
 - ① 環境・プロセス分析機器分野の基本プロセス機器の需要増加、環境用水質分析計の更新需要で増収
 - ② 科学分析機器分野のラボ用分析計・ポータブル分析計は販売促進効果で増加、医療関連機器は新生産棟本格稼働で増産体制を確立し増収
 - ③ 電極・標準液、保守・修理は堅調に推移
- 海外は、中国及び韓国向け水質計を中心に海外輸出が順調に推移し増収
- 利益面は、売上高の増加とコスト削減等による効果で原価率が低減し増益

不動産賃貸事業（増収・増益）

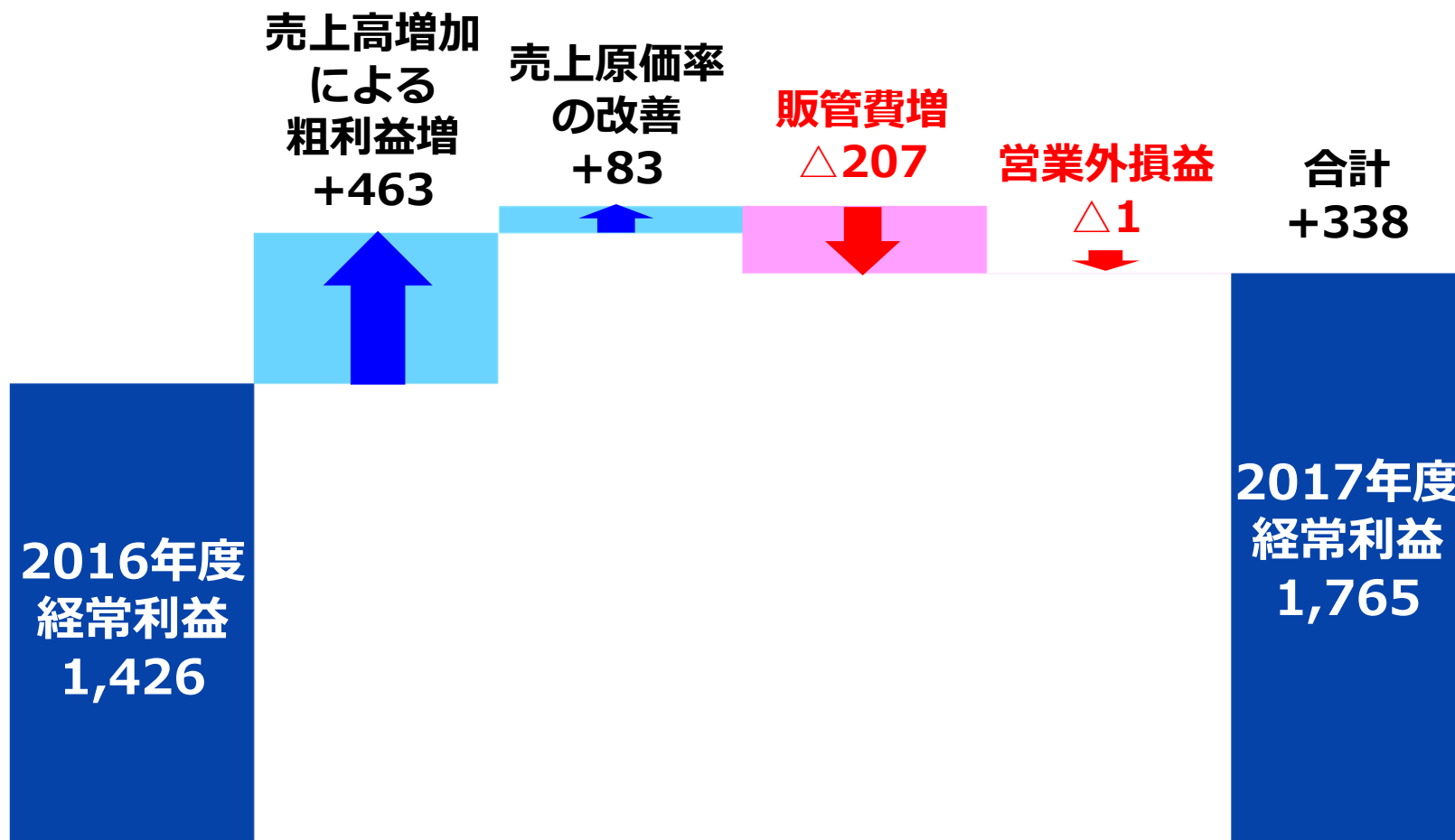
売上高263百万円（23.7%増）、セグメント利益168百万円（55.9%増）

- 前年度に購入した本社隣接土地を駐車場運営会社に賃貸開始し増収・増益

経常利益の増減分析



(単位:百万円)

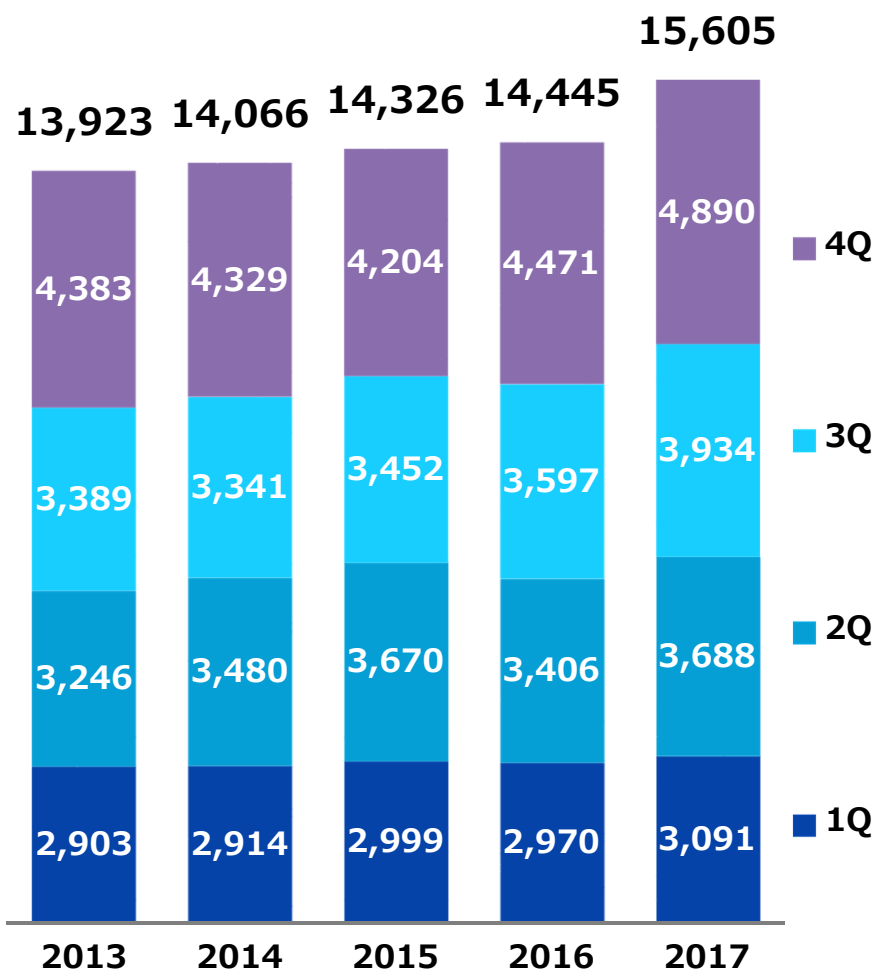


売上高・経常利益推移

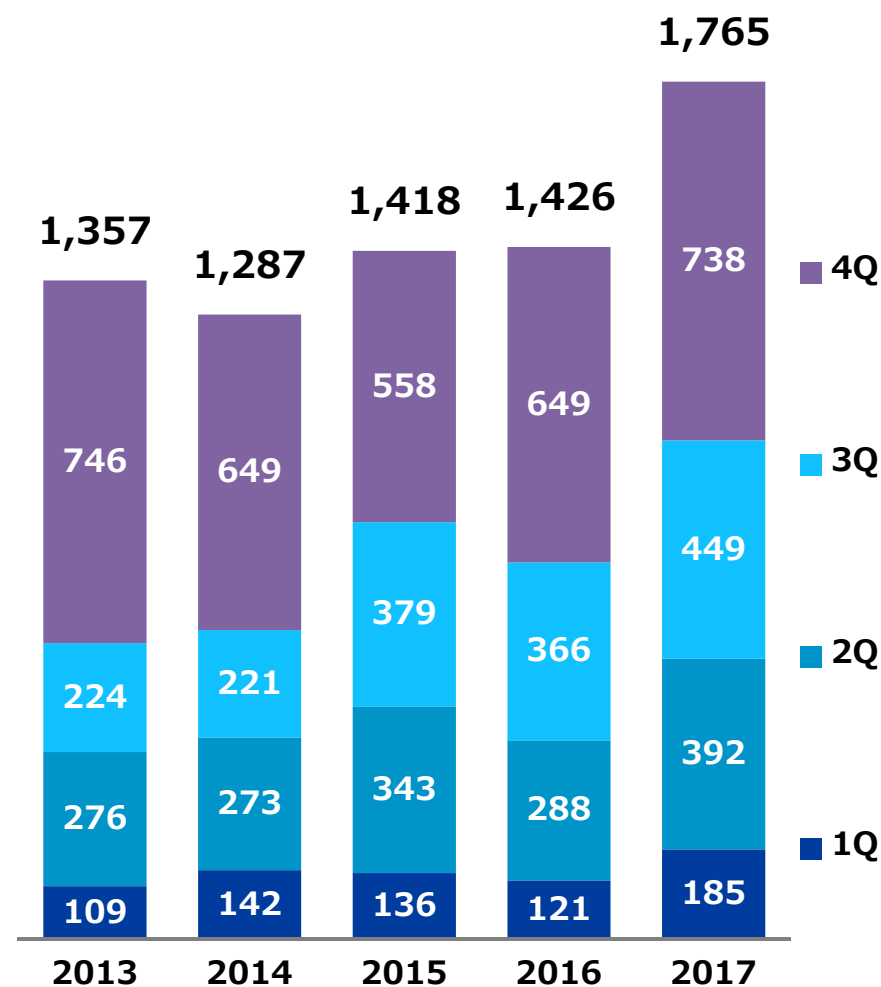


(単位:百万円)

売上高



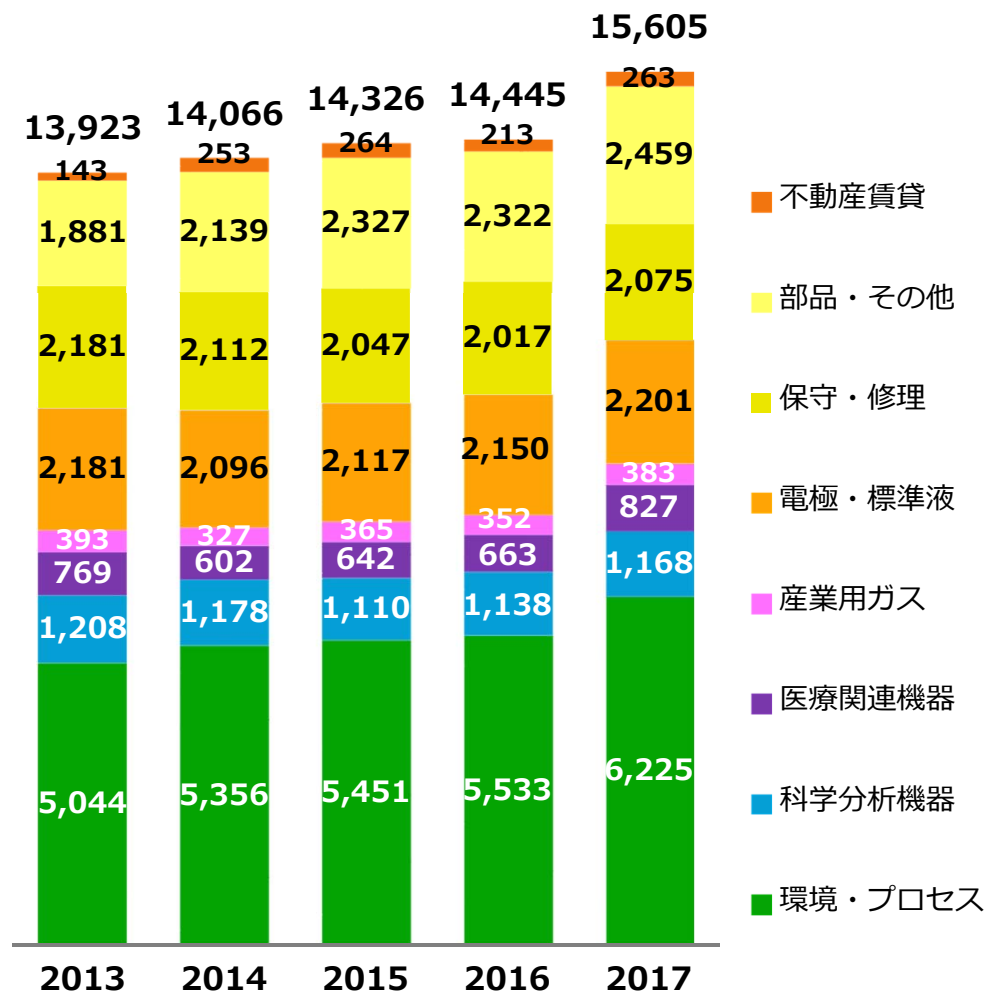
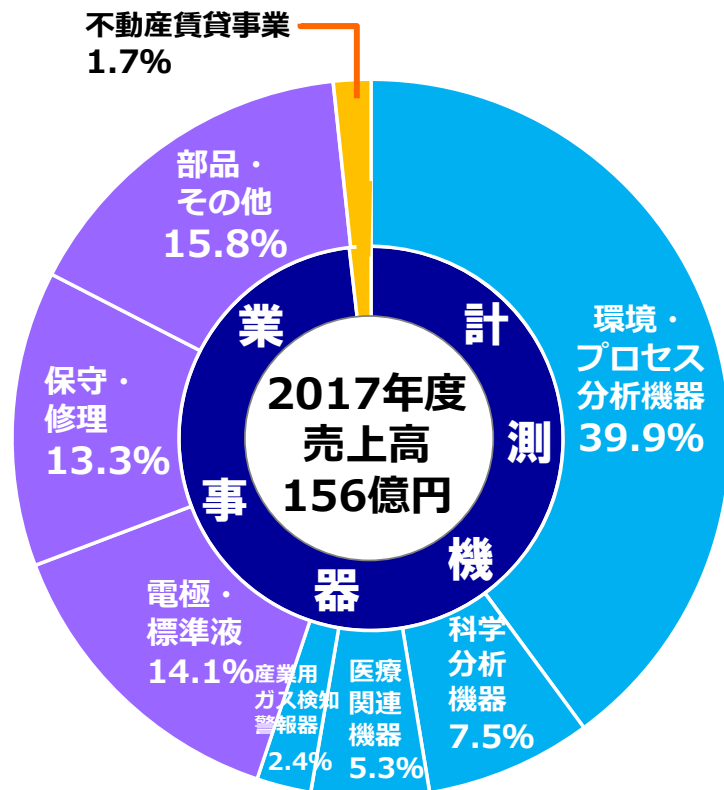
経常利益



分野別構成比と売上高推移



(単位:百万円)



国別売上高推移

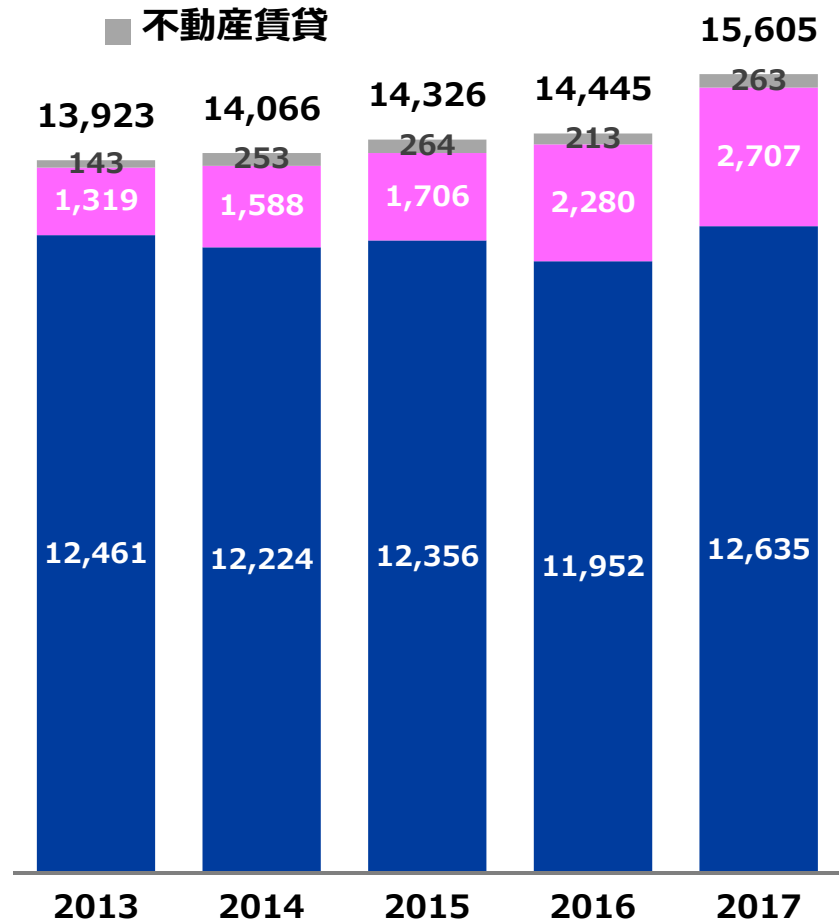


(単位:百万円)

国内外の売上高

■ 計測機器：国内 ■ 計測機器：海外

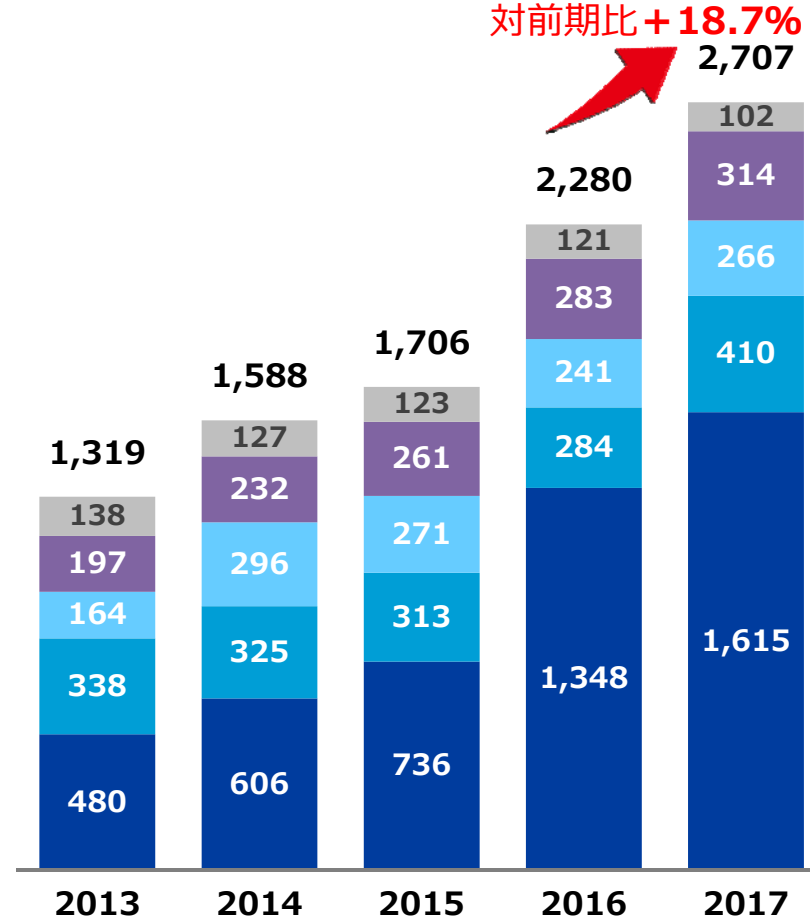
■ 不動産賃貸



海外の国別売上高

■ 中国 ■ 韓国 ■ 台湾 ■ その他アジア ■ その他

対前期比 +18.7%



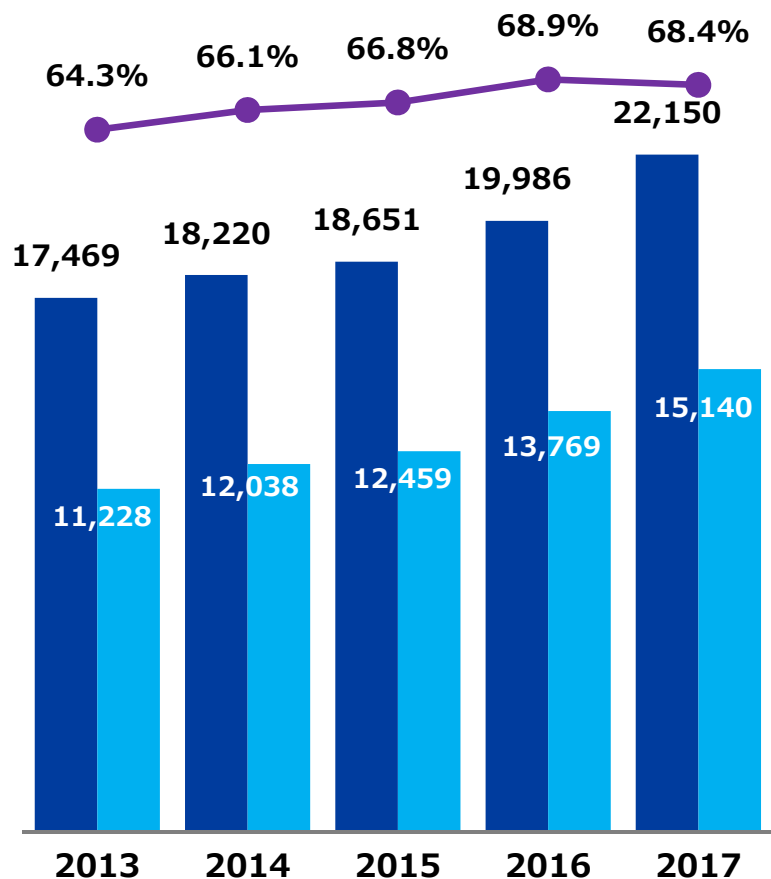
総資産/純資産/自己資本比率、ROE



(単位:百万円)

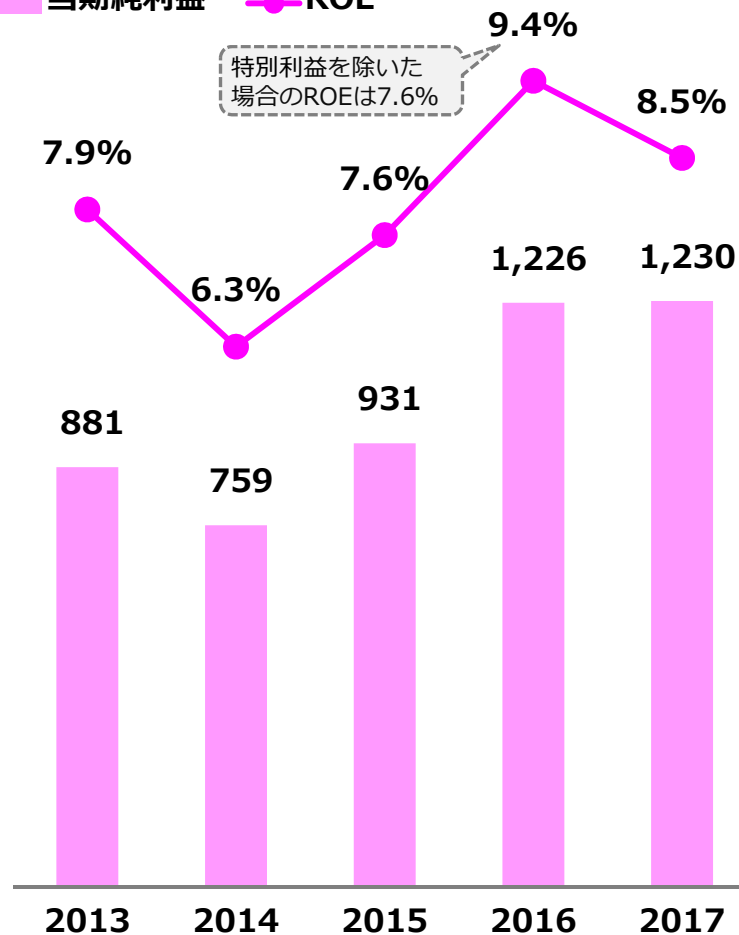
総資産・純資産・自己資本比率

■ 連結総資産 ■ 連結純資産 ● 連結自己資本比率



当期純利益・ROE

■ 当期純利益 ● ROE



2018年度業績予想



■ 国内（環境計測）

- ・ 環境省第5次水質総量規制時に販売した機器の更新需要に引き続き対応
- ・ 景気回復による設備投資の活発化でプロセス機器の需要も好調と予想
- ・ 4月1日付でメタウォーター社から譲り受けた水道用水質計の事業展開

■ 国内（医療関連計測）

- ・ 新棟での生産が軌道に乗り、大手医療機器メーカーからの受注も増加見込

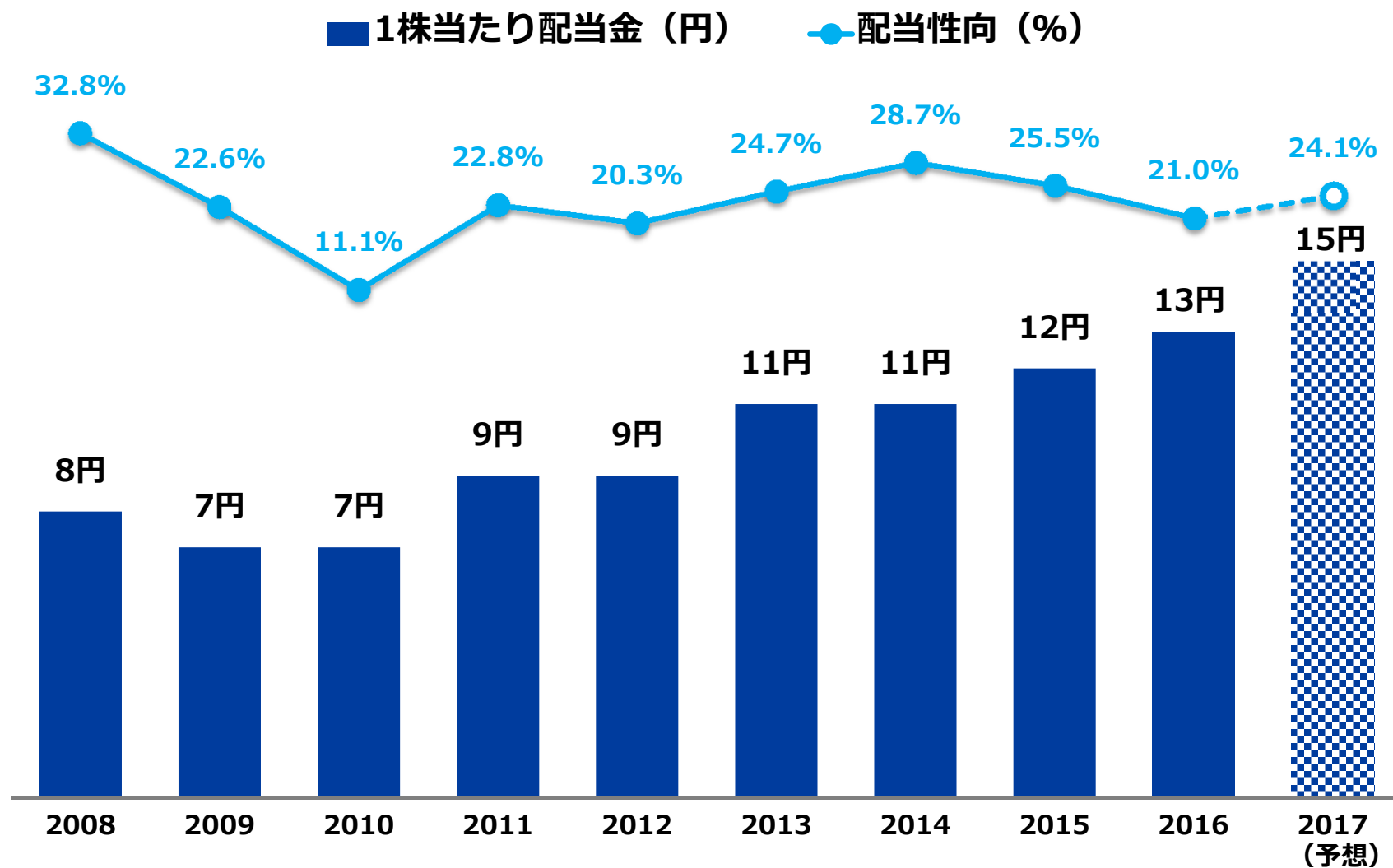
■ 海外

- ・ 旺盛な需要が続く中国をはじめアジア地区で積極的な営業活動

(単位:百万円)

	2017年度 実績	2018年度 予想	前期比増減	
			金額	率
売上高	15,605	16,200	594	+3.8%
営業利益 売上高比	1,704 10.9%	1,740 10.7%	35	+2.1%
経常利益 売上高比	1,765 11.3%	1,800 11.1%	34	+2.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,230	1,260	29	+2.4%

10年間の1株当たり配当金推移



- 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 本説明資料中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。また、諸比率は円単位で算出の上、小数点第2位を四捨五入しております。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

＜お問い合わせ＞
東亜ディーケーケー株式会社
経営戦略部 経営企画課

電話：03-3202-0242
メール：ir@toadkk.co.jp
URL：http://www.toadkk.co.jp/